

公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団

2019年度(令和元年度) 事業報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

法人の概況

1. 当財団は、昭和28年11月9日に三菱信託銀行（現 三菱UFJ信託銀行）の寄付金をもって設立された。
2. 定款に定める目的
わが国における銀行、信託、証券等の金融部門その他一般産業の進展による社会文化の向上発展に寄与するため、人材の養成及び学術研究の発達を図ることを目的とする。
3. 定款に定める事業内容
 - (1) 将来実業に従事し、または学術の研究に当たろうとする学生及び留学生に対する学資の給与ならびに奨学生に対する指導・助言
 - (2) 学術の研究及び普及の助成
 - (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

事業の状況

2019年度における事業の概要は次のとおりである。

1. 学資給与事業

(1) 一般奨学生

①事業内容

奨学生(支給休止中の学生を含む)の数は364名。2019年4月～2020年3月の奨学金支給額は次のとおりである。

		月額(円)	人数(名)	年度支給額(円)
日本人	大学生	35,000	270	111,195,000
	大学院生	55,000	48	29,205,000
留学生	大学生	70,000	19	14,630,000
	大学院生	100,000	27	29,500,000
合計			364	184,530,000

奨学生の所属大学は次の通りである。

大学別奨学生数
(2019年度)

	日 本 人		留 学 生		合 計
	大 学	大 学 院	大 学	大 学 院	
青 山 学 院 大 学	9	0	0	0	9
岩 手 大 学	2	0	0	0	2
大 阪 大 学	8	4	1	1	14
岡 山 大 学	2	0	0	0	2
小 樽 商 科 大 学	3	0	0	0	3
香 川 大 学	3	0	0	0	3
学 習 院 大 学	4	0	0	0	4
鹿 児 島 大 学	3	0	0	0	3
金 沢 大 学	4	0	0	0	4
関 西 大 学	8	0	0	0	8
関 西 学 院 大 学	7	0	0	0	7
九 州 大 学	6	1	1	2	10
京 都 大 学	8	6	3	3	20
慶 應 義 塾 大 学	14	5	2	2	23
工 学 院 大 学	3	0	0	0	3
神 戸 大 学	7	1	0	1	9
国 際 大 学	0	0	0	4	4
国 際 基 督 教 大 学	4	0	0	0	4
静 岡 大 学	3	0	0	0	3
上 智 大 学	7	1	2	1	11
信 州 大 学	3	0	0	0	3
成 蹊 大 学	5	0	0	0	5
西 南 学 院 大 学	5	0	0	0	5
創 価 大 学	6	0	0	0	6
千 葉 大 学	3	0	0	0	3
中 央 大 学	8	3	0	0	11
筑 波 大 学	4	2	0	2	8
東 京 大 学	11	4	2	3	20
東 京 外 国 語 大 学	3	0	1	1	5
東 京 工 業 大 学	4	3	0	2	9
東 京 理 科 大 学	5	2	0	0	7
同 志 社 大 学	7	0	1	0	8
東 北 大 学	9	3	0	1	13
獨 協 大 学	4	0	0	0	4
長 崎 大 学	3	0	0	0	3
名 古 屋 大 学	7	2	0	1	10
南 山 大 学	3	0	0	0	3
一 橋 大 学	6	2	0	0	8
広 島 大 学	7	0	0	0	7
福 島 大 学	3	0	0	0	3
法 政 大 学	7	0	1	0	8
北 海 道 大 学	6	3	0	1	10
明 治 大 学	8	0	1	0	9
山 梨 大 学	4	0	0	0	4
横 浜 国 立 大 学	6	0	0	0	6
立 教 大 学	9	0	0	0	9
立 命 館 大 学	6	0	1	0	7
早 稲 田 大 学	13	6	3	2	24
合 計	270	48	19	27	364

②採用、面談、交流会等活動状況

イ. 採用

2019年6月21日に開催された選考委員会において一般奨学生128名の新規採用が決定された。

選考委員会の出席者は次の通りである。(五十音順)

委員	大庭照雄
委員	掛川洋
委員(当財団事業部長)	國房もゆる
委員	小林順治
委員	詹萍
委員(当財団常務理事兼事務局長)	富永保人
委員	三好元介

ロ. 面談

2019年5～7月、9～11月にかけて48大学を訪問し、海外留学中等の学生を除く一般奨学生約350名と個別面談を実施するとともに、大学の奨学金担当部署とも意見交換を行った。特別留学生については、財団事務局等で4名と個別面談を行った。

ハ. 交流会

<北海道>

2019年9月27日に北海道地区の奨学生を対象に札幌市内にて実施し、奨学生10名、OB・OG2名、大学関係者3名が参加した。

<東北>

2019年10月4日に東北地区の奨学生を対象に仙台市内にて実施し、奨学生18名、OB・OG2名、大学関係者4名が参加した。

<九州>

2019年10月18日に九州地区の奨学生を対象に西南学院大学にて実施し、奨学生18名、OB・OG4名、大学関係者5名が参加した。

<中四国>

2019年10月25日に中四国地区の奨学生を対象に岡山市内にて実施し、奨学生12名、大学関係者3名が参加した。

<関西>

2019年11月8日に関西地区の奨学生を対象に大阪市内にて実施し、奨学生63名、OB・OG14名、大学関係者13名が参加した。

<東海>

2019年11月15日に東海地区の奨学生を対象に名古屋市内にて実施し、奨学生17名、OB・OG6名、大学関係者4名が参加した。

<関東>

2019年11月29日に関東甲信越地区の奨学生を対象に立教大学にて実施し、奨学生172名、大学関係者36名が参加した。

ニ. 三菱信託山室奨学OB・OG会の活動

2019年12月7日に都内にて例年どおりOB・OG会を開催し、OB・OG32名のほか、現役奨学生3名が参加した。

(2) 特別留学生

新規採用1名(チュラロンコン大学)および継続者3名(コロンビア大学、シンガポール国立大学、ハーバード大学)に対し、次の通り奨学金を支給した。

入学金, 授業料	1,646,100 円
生活費	3,500,000 円
計	<hr/> 5,146,100 円

なお、特別留学生4名の所属大学は次の通りである。

九州大学、慶應義塾大学、東京大学、立教大学

2. 研究助成事業

(1) 2019年度の助成対象研究および年度支給額は、次のとおりである。

- ① 国債管理政策研究会 1,500,000円 …… 新規
「日米国債管理政策の比較研究」
(代表者 東京大学大学院工学系研究科准教授 武田史子)
- ② 少子高齢化社会の資産形成に関する研究会 1,880,000円 …… 新規
「『人生100年時代』の少子高齢化社会における資産形成」
(代表者 東京大学大学院経済学研究科教授 福田慎一)

計 3,380,000円

(2) 2020年度の助成案件については、2019年9月2日から11月29日まで公募を行った結果、2件の応募があった。2020年3月26日に開催された選考委員会において審議の結果、2件とも採用された。助成総額は420万円。

【採用案件】

- ① リスクセンス研究会 1,700,000円
「債務者の事故・災害・不祥事の発生リスク検知ツールのアセスメント機能開発」
(代表者 東京大学環境安全研究センター教授 新井充)
- ② 高齢者法研究会 2,500,000円
「高齢者の経済的課題を支える保護と意思決定支援」
(代表者 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授 関ふ佐子)

計 4,200,000円